

西日本を襲った記録的豪雨による、お取引先、メーカーの状況と、 商品などの出荷、入荷状況などについて

グリーンコープ連合会
商品本部

- ・ 「ピーチジュース」は、18号GHコースの一部から「欠配」。
- ・ 東洋製罐が、広島工場以外の工場で160gタルク缶の製造を開始。当該品も今後、製造再開予定。

【最新情報】

- ・ 29号以降、企画再開。

以上

一、岡山、広島、福岡（久留米）のお取引先、生産者など

(1) 廣八堂（福岡県朝倉市）・・・菓子類のお取引先、メーカー

- ・ 土砂崩れが発生した影響で貯水タンクが破損し、水が使用できない状況。8月いっぱいには製造が難しい様子。このため、16号（7/9～配達）IJKLコースGC「こだわりの葛まんじゅう」は欠配。（7/10（火）17：00時点）
- ・ 入荷が遅れていた、広島EF、GH分が11（水）夕方入荷。GH分は持ち出し別配、EF分はIJKLに充当させることとした。（7/11（水）18：00時点）
- ・ GC「こだわりの葛まんじゅう」は季節商品であり、今シーズンはこのまま終了。

【最新情報】

- ・ 8月中旬にタンクも修復。現在、正常に戻った。

(2) お多福醸造（広島県三原市（工場））・・・「甘酒」のメーカー（お取引先はオタフクソース）

- ・ 工場自体は大丈夫。しかし、道路がダメージを受けているので物流で混乱がある。田んぼが被害を受けており、甘酒の原料に被害があるかもしれないが、まだ全部を把握できていない。わかり次第、状況をお伝えする。今年度の供給分は、広島市内の倉庫にあるので大丈夫だと思う。（7/10（火）17：00時点）

【最新情報】

- ・ 工場、道路、復旧済み。しかし、甘酒の原料を作っている田んぼの被害状況は、引き続き、現状の把握ができていない。わかり次第、連絡する。

(3) 東洋製罐（広島県三原市）・・・飲料160gタルク缶製造工場（情報源：リバーグリーン）

- ・ 飲料で使用する160gタルク缶は、東洋製罐三原工場のみで製造しており、今回の豪雨で被災。工場（ライン含む？）は浸水し、2、3ヶ月は製造できない見込み。このため、直近では「ピーチジュース160g」が在庫では次回企画分を賄えきれないため、不足する見込み。その後、「ぶどうジュース160g」も賄えきれない状況となる見込み。
- ・ 160gタルク缶以外で「ピーチジュース」「ぶどうジュース」が製造できないか、お取引先（リバーグリーン）に相談中。（7/19（木））
- ・ また、160gタルク缶が、広島工場以外でできないかを東洋製罐が模索中との情報あり。確認する。（7/18（水））